

## 『GQ』と GUCCI (グッチ)、ショートフィルムシリーズを共同制作

### “THE PERFORMERS (ザ・パフォーマーズ)”

プライマル・スクリームのフロントマン、ボビー・ギレスピー氏と、ミシュラン3つ星のイタリアンシェフ、マッシモ・ボットウーラ氏を主演とする最初の2幕を発表

#GucciStories



ロンドン - 2017年2月2日 - 『GQ』とグッチは、本日、5編にわたる新しいショートフィルムシリーズ“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”を発表しました。監督は、『British GQ』編集長のディラン・ジョーンズ。このシリーズが描くのは、5人の大きな影響力を持つ人物による聖地巡礼の旅。その目的地は、彼らの精神やビジョンを形作った意外な場所です。映像は、シリーズを通して映画적でありながら、綿密な探索のようでもあります。主人公と土地との創造性に関する対話を引き出し、主人公のインスピレーションの源を明らかにします。2月2日、サーペンタイン・サックラー・ギャラリー（イギリス・ロンドン）にて、ディラン・ジョーンズとグッチの社長兼 CEO マルコ・ピッツァーリの主催で開かれた発表イベントにおいて、“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”の先行上映が行われました。最初の2作品の主演は、プライマル・スクリームのフロントマン ボビー・ギレスピー氏と、ミシュラン3つ星のイタリアンシェフ マッシモ・ボットウーラ氏。両名とも、アレッサンドロ・ミケーレによるグッチのメンズウェアに身を包んでいます。

“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”の主人公は、世界中の、多様な創作の分野で活躍する人物。主演に選ばれたのは、音楽家、料理人、建築家、芸術家、役者の5人です。5人はそれぞれ、自分と共鳴すると感じる場所を自由に選び、その結果、シリーズの舞台は世界中に広がりました。デジタルコンテンツは、世界7カ国（イギリス、イタリア、アメリカ、オーストラリア、中国、韓国、日本）の『GQ』とグッチ独自のプラットフォーム上で公開されます。日本では、『GQ JAPAN』ウェブサイト <http://gqjapan.jp> にてご覧いただけます。

『British GQ』編集長で本シリーズのエグゼクティブプロデューサーであるディラン・ジョーンズは、次のようにコメントしています。「今回の共同制作により、“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”を発表する素晴らしい機会が生まれました。この作品では、私たちにインスピレーションを与える、各分野を象徴する優れたクリエイターたちが登場します。この作品を、数多くの『GQ』読者や、スタイル通の方々にお届けするのを楽しみにしています」。

シリーズの始めとなる第1幕では、ボビー・ギレスピー氏が、彼の個人的な英雄である、フランスの作家・詩人のジャン・ジュネの軌跡を辿ります。ジュネは、最後の作品『Prisoner of Love (恋する虜)』をタンジールで執筆し、モロッコの地に埋葬されることを選びました。いかにジュネが自身の作品に影響を与えたかについて、ギレスピー氏は説明します。「彼は囚人となりました。彼は盗みを犯したのです。彼は、刑務所の外の人生を書くために言葉を使いました。私たちも、グラスゴーの外の人生を夢見ていました。そこにつながりがあるのです」。映像のクライマックスは、同氏が海を見つめながらジュネの人生への詩的な思いを語るシーン。「ジュネは、美德を裏切り、誰からも、何からも、支配されることを拒み続けたのです。彼は、個人の自由について、非常に強い信念を抱いていました。それは美しいものです。誰も人間の精神を砕くことはできません。生きる、そして、生かす。それだけなのです」。

第2幕では、主人公のマッシモ・ボットウーラ氏が、イタリア、ジャズ、そして創造性について、多彩な考えを語ります。ミラノやモデナの地を旅しながら、同氏は、自身とジャズとの関係性について語ります。「14歳の頃から、ジャズを集める人生が始まりました。一度ジャズにのめり込んだら、抜け出すことはできません」。2016年に世界一のレストランとして名を馳せたモデナのオステリア・フランチェスカーナのシェフは、ジェズ界の伝説、セロニアス・モンクへの情熱を抱いています。ボットウーラ氏は、このように話します。「モンクは、高度な技術を持ちながら、すべてのルールを壊しました。ルールブックを破り捨てたのです」。モンクと同じように、ボットウーラ氏は、伝統に縛られず、既存のイタリア料理や食材に前衛的なアプローチを取り入れ続けています。

“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”の第3幕は、4月に公開される予定です。

注記：

“The Performers (ザ・パフォーマーズ)”は、コンデナスト・グローバル・デベロップメントが独自に考案したコンセプトです。

**『GQ』 について**

1957 年米国で創刊。高級メンズライフスタイルを提案する代表的なマルチメディアブランド。現在、アメリカ、イギリス、フランス、イタリア、ドイツ、スペイン、日本、台湾、中南米、インド、ブラジル、ロシア、オーストラリア、中国、韓国、ポルトガル、南アフリカ、タイ、トルコの 19 カ国で発行している。

**GUCCI (グッチ) について**

1921 年フィレンツェで創設されたグッチは、クリエイティビティとイノベーション、イタリア伝統のクラフツマンシップで高い評価を得ている世界有数のラグジュアリーブランドのひとつであり、ケリンググループの中核をなすブランドです。ケリンググループはアパレルとアクセサリのカテゴリーにおけるグローバルリーダーで、ラグジュアリー及びスポーツ&ライフスタイルブランドを展開しています。グッチについての詳しい情報は [www.gucci.com](http://www.gucci.com) をご覧ください。

**【GQ JAPAN】**

1957 年に米国で創刊し、現在 19 カ国で発行する、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。Global な視点で物事を考えることができ、Independent で成熟した男性の 24 時間 365 日の情報源として、2003 年に創刊。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、幅広い層から支持を得ている。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。

編集長：鈴木 正文（すずき まさふみ） / 発売：毎月 24 日 /  
定価：600 円 / 発行：コンデナスト・ジャパン

**【デジタルリンク先】**

- GQ JAPAN ウェブサイト <http://qqjapan.jp>
- Twitter <http://twitter.com/GQJAPAN>
- Facebook <http://www.facebook.com/GQJAPAN>
- Instagram <https://www.instagram.com/qqjapan/>
- iPad アプリ FULL SPEC 版 <http://qqjapan.jp/ipad/>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

『GQ JAPAN』マーケティング部 菊井・平大路 TEL: 03-5485-9340